

独教研第174号

令和元年7月24日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長 殿
各中核市教育委員会教育長

独立行政法人教職員支援機構

理事長 高岡 信也



(印影印刷)

令和元年度幼児教育指導者養成研修の実施について（依頼）

平素より、教職員支援機構の研修事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和元年度の標記研修につきましては、別添実施要項のとおり実施いたします。

ついては、各都道府県教育委員会及び各指定都市教育委員会（域内の中核市教育委員会、私立学校（園）及び保育所・認定こども園等の推薦取りまとめを含む。）におかれましては、研修情報登録システムにより、令和元年9月4日（水）までに、受講者の推薦をお願いいたします。

中核市教育委員会において推薦がある場合は、都道府県教育委員会を通じて御推薦願います。都道府県教育委員会への連絡には、様式1「推薦名簿」を御活用願います。

実施要項等は、当機構 Web ページ (<https://www.nits.go.jp/training/002/021.html>) よりダウンロード可能となっております。

なお、本研修の目的は、各学校（園）・地域において、研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校（園）への指導・助言等を受講者が行うことです。各都道府県教育委員会及び各指定都市教育委員会におかれましては、研修の目的を御理解の上、適切な方を御推薦いただくとともに、受講者の成果活用に御配慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。研修終了1年後には、受講者に対し成果活用状況について調査します。

（問合せ先）

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
研修プロデュース室（勝間、新庄）

TEL:029-879-6998, 6642 FAX:029-879-6645

E-mail:kk2@ml(エムエル).nits.go.jp

令和元年度幼児教育指導者養成研修 実施要項

1 目 的

子ども・子育て支援新制度の施行を踏まえ、質の高い幼児教育を全国の全ての子供に保障するため、幼児教育を担当する指導主事等に対し、幼児教育の指導の充実や小学校教育との円滑な接続、評価を含めたカリキュラム・マネジメントの適正な実施など、幼児教育の指導者として必要な知識等を習得させ、各学校（園）や地域における本研修内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者の養成を図る。

そこで、本研修では、習得した内容を踏まえ、各地域における研修講師等として、1）各学校（園）や地域において質の高い幼児教育を推進する力、2）各学校（園）や地域の教職員の専門性向上を推進する人材育成・研修推進力、を発揮できる指導者の養成を図る。

2 主 催 独立行政法人 教職員支援機構

3 共 催 文部科学省

4 期 間 令和元年10月29日（火）～令和元年11月1日（金）

5 会 場 独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 定 員 100名（5ユニット）

7 受講者

（1）受講資格

- ① 都道府県・指定都市・中核市の幼児教育担当指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者（認定こども園、保育所の指導・助言を行う者を含む）
- ② 国公立幼稚園・保育所・認定こども園の教職員であって、各学校（園）や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者
- ③ 当機構の修了証書をもって単位認定を行う（予定を含む）教職大学院の学生（教職経験のある者に限る）

（2）推薦人数

各都道府県（中核市分を含む）及び指定都市においては1名以上とする。

（3）推薦手続

推薦期限は、令和元年9月4日（水）とする。

各都道府県・指定都市教育委員会については、域内の教育委員会や、私立学校担当部局、保育所・認定こども園担当部局等と協議の上、推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」（別

添「研修情報登録業務操作マニュアル」参照）により推薦を行う。

国公立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構及び教職大学院を置く各大学については、各機関の担当部局が取りまとめの上、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式1]により推薦を行う。

（４）受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。定員を超過する場合は、受講者数を調整する場合がある。

8 研修内容

講義や演習を通じて、幼児期の教育の質向上の重要性、小学校教育との円滑な接続、幼児理解に基づいた評価、外国籍等の幼児や障害のある幼児等への指導、幼児教育における学校安全等について理解を深め、幼児教育の指導者として研修を企画・運営する力量を形成する。

9 事前学習等について

（１）事前学習について

受講者は、本研修を受講するに当たって、自身の属する施設に関する次の資料を事前に読んでおくことが望ましい。

- ① 「幼稚園教育要領」（平成29年3月 文部科学省告示）・「幼稚園教育要領解説」（平成30年3月 文部科学省）
- ② 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」（平成29年3月 内閣府・文部科学省・厚生労働省告示）・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（平成30年3月 内閣府・文部科学省・厚生労働省）
- ③ 「保育所保育指針」（平成29年3月 厚生労働省告示）・「保育所保育指針解説」（平成30年3月 厚生労働省）

（２）研修成果活用計画書の作成

演習・協議用資料として、事前に研修成果活用計画書（A4用紙1枚程度を予定）を作成し、提出すること。なお、内容、提出期限、提出方法については、受講者決定時に別途連絡する。

（３）その他の事前課題

その他の事前課題については、受講者決定時に別途連絡する。

10 その他

（１）所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。

（２）本研修は、原則として宿泊研修とし、教職員支援機構の宿泊施設を利用するものとする。研修及び宿泊に際し、特別な配慮が必要な者（障害、持病等）を推薦する場合には、事前に当機構に相談すること。

(3) 推薦者は、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の配慮をすること。

(受講者が研修終了後に研修成果を活用して行うことの例)

- 研修や勉強会などを企画・立案すること
- 研修や勉強会などを実施し、課題を把握すること
- 会議などで研修成果を発表すること
- 研修会に講師や指導助言者として参加すること
- 地域の幼稚園等を訪問し指導助言すること 等

令和元年度幼児教育指導者養成研修日程表

日程: 令和元年10月29日(火)～11月1日(金) 会場: 独立行政法人教職員支援機構つくば中央研修センター

		9:00	9:30	10:00	10:20	11:30	11:40	12:15	13:15	14:15	14:30	15:30	15:45	16:45	17:00
10月29日 (火)		受付	オリエンテーション	開講式	講義 1	休憩	講義 1	昼休憩	講義・演習①	休憩	講義・演習①	休憩	講義 2	ミーティング	
					幼児教育の重要性と現状		幼稚園教育要領等を踏まえた満3歳児及び5歳までの発達や生活の理解と保育の在り方			幼児期の教育と小学校教育との接続について					

		8:45	9:00	10:30	10:45	12:15	13:15	14:45	15:00	16:30	17:00
10月30日(水)	ミーティング	講義・演習②				休憩	講義・演習②				
		幼児理解に基づいた評価の基本的な考え方と実施の在り方等について				昼休憩	講義・演習③				
								事例から見た指導や評価の実際に生かす記録の具体的な方法と工夫について			

8:45		9:00		10:30		10:45		12:15		13:15		14:45		15:00		16:30		17:00						
10 月 31 日 (木)		ミー ティ ン グ	講義・演習④				休憩		講義・演習④					講義・演習⑤				休憩		講義・演習⑤				ミー ティ ン グ
			外国籍等の幼児が在園する幼稚園等における教育上の課題・成果と取組事例について																障害のある幼児などへの指導の基本と推進体制について					

		8:45	9:00			10:30	10:45			12:15			13:15			14:45	15:05
11月1日 (金)		ミーティング	講義・演習⑥				休憩	講義・演習⑥					講義・演習⑦				閉講式
			幼稚園等における学校安全の指導上の基本的理解と取組の企画立案等について										幼児の実態や家庭・地域の実態等を踏まえた園の研修の企画立案について				

令和元年度幼児教育指導者養成研修 推薦名簿

(担当課名)

推薦 順位	氏 名	フリガナ (全角)	年齢 (※8)	性別	所 属				所属機関種別	電話番号	経験年数(※10)						備考
					名 称 (※9)	職 名	郵便番号	住所			幼稚園	保育所	認定こども園	小学校	行政	(行政での 主な担当業務)	
1																	
2																	
3																	
4																	

記入例	〇〇 〇〇	フリガナ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 教育委員会 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 課	主任指導主事	000-0000	〇〇市〇〇 〇-〇-〇〇	教育委員会	00-0000-0000	0年	0年	0年	15年	3年	幼小の 接続	
記入例	〇〇 〇〇	フリガナ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 市立 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 幼稚園	教諭	000-0000	〇〇市〇〇 〇-〇-〇〇	幼稚園	000-000-0000	12年	0年	0年	0年	0年		

- 【注意事項】
- 提出された受講者推薦名簿は、教職員支援機構における受講者の決定事務及び名簿作成以外での使用はしません。
 - この用紙は、各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦事務には使用しないでください。（各都道府県・指定都市教育委員会は研修情報登録システムを使用してください。）
 - 中核市教育委員会においては都道府県教育委員会に対する連絡に使用してください。
また、中核市における保育所・認定こども園担当部局と必要に応じて調整して推薦者を取りまとめてください。
 - 都道府県の私立学校担当部局が受講者を推薦する場合は、都道府県教育委員会に対する連絡に使用してください。必ず都道府県教育委員会を通じて教職員支援機構へ登録することになりますので御留意ください。
 - 都道府県・指定都市・中核市の保育所・認定こども園等担当部局が受講者を推薦する場合は、それぞれの教育委員会に対する連絡に使用してください。必ず都道府県・指定都市教育委員会を通じて教職員支援機構へ登録することになりますので御留意ください。
 - 各都道府県・指定都市教育委員会において、域内の教育委員会や私立学校担当部局、保育所・認定こども園担当部局等と協議の上、推薦者を取りまとめ、研修情報登録システムにより登録してください。
 - 本様式は、教職員支援機構ホームページ（<https://www.nits.go.jp/training/002/021.html>）よりダウンロードしてください。
- ※ 8 年齢は、令和2年3月31日現在で記入してください。
- ※ 9 所属の名称については、記入例に従い正式名称で記入してください。
- ※10 経験年数は、それぞれの経験年数を記入してください。1年未満は、0年と記載してください。行政の経験のある方は、主な担当業務について簡潔に記入してください。

【担当者】

氏名		住所	
フリガナ		電話番号	
所属		メールアドレス	

※この名簿は、本研修への受講者推薦以外の目的では使用しません。

事 務 連 絡

令和元年 7 月 2 4 日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各中核市教育委員会教育長
各都道府県知事 殿
附属学校を置く各国公立大学法人の長
独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長
教職大学院を置く各大学の長

独立行政法人教職員支援機構

つくば中央研修センター

受講者の推薦について

実施要項でもお知らせしたとおり、当機構が実施する研修は、受講者本人のスキルアップのみを目指すものではなく、各地域において、本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校等への指導・助言等が受講者により行われることを目的としています。

これらの趣旨を御理解いただき、各学校・地域等において研修成果を御活用いただける方の御推薦をお願いいたします。また、推薦された各教育委員会等におかれましては、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の御配慮をいただきますよう、併せてお願いいたします。

(問合せ先)

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
研修プロデュース室（勝間、新庄）

TEL:029-879-6998, 6642 FAX:029-879-6645

E-mail: [kk2@ml \(エムエル\).nits.go.jp](mailto:kk2@ml.nits.go.jp)

「研修情報登録システム」による受講者の推薦について

当機構では、「研修情報登録システム」を導入し、Web ページから受講者の推薦を受け付けております。(<https://www.nits.go.jp/g/education.html>)

各都道府県教育委員会及び各指定都市教育委員会におかれましては、研修情報登録システムの運用について、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

「研修情報登録システム」の操作方法については、同封の操作マニュアルを御参照ください。また、「研修情報登録システム」を利用するための「ID」及び「初期パスワード」は、別添の「システム利用通知書」に記載されています。

*今回お送りする「ID」及び「初期パスワード」は、「令和元年度幼児教育指導者養成研修」の受講者推薦のみに使用するものです。

*御異動等の際は、後任の担当者へ「ID」及び「パスワード」を必ず引継ぎくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【本件問合せ先】

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
研修プロデュース室（新庄、中島）
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地
TEL:029-879-6998、6974 FAX:029-879-6645
e-mail: kk2@ml.nits.go.jp

「研修情報登録システム」の御利用に当たって

- 1 「研修情報登録システム 操作マニュアル」を同封いたしましたので、一読していただきますようよろしくお願いいたします。
- 2 「研修情報登録システム」の利用に必要なID及び初期パスワードは、同封の「システム利用通知書」に記載しています。
- 3 推薦がない場合も、担当者情報の登録をお願いします。
次年度以降も研修の案内を登録していただいた御住所にお送りいたします。
また推薦がない場合でも、必ず受講者登録の画面から確定ボタンを押していただくようお願いいたします。
- 4 下記の項目を入力してください。
 - 都道府県市
 - 氏名 → 姓と名の間に全角スペース（1文字分）を入力
 - フリガナ → 全角カタカナで入力し、姓と名の間に全角スペース（1文字分）を入力
 - 年齢 → 令和2年3月31日現在で入力
 - 性別
 - ＜所属＞
 - 名称 → ◆◆市立△△△小学校、△△県教育委員会
国立大学法人○○大学附属小学校、学校法人○○学園○○中学校等
※正式名称を入力ください
 - 職名1 → ブルダウンより選択できます。
 - 職名2 → 職名1に入力した内容が自動で反映されます。
※職名1の選択項目に該当がない場合は「その他」を選択し、職名2に職名を入力
(例：職名1「その他」、職名2「主任指導主事、研修主事、総括教諭」等)
※職名2に記載された職名を、研修当日に着用いただく名札に記載します。
 - 郵便番号
 - 住所 → 都道府県を含めて入力してください。
 - 所属機関種別
 - 電話番号
 - 経験年数 → 経験年数は、「幼稚園」「保育所」「認定こども園」「小学校」「行政」それぞれの経験年数を記入してください。1年未満は、0年と記載してください。行政の経験のある方は、主な担当業務について簡潔に記入してください。
 - 備考 → 備考欄として使用
- 5 パソコンで入力できない外字については「●」を入力し、該当の文字について備考欄に説明を記載してください。
(例：「辻」の点が2つではなく1つ、など)
- 6 研修受講者推薦画面の「確定」ボタンを押下の前に（操作マニュアル 20/24 頁）、受講者氏名（漢字）、所属先名称および職名について御確認をお願いいたします。 確定後は画面上で変更できなくなります。訂正が必要な場合は、問合せ先まで御連絡ください。